

取組の概要

取組の概要 : 収益性の向上による水稻産地の維持発展
 計画作成主体 : 安芸高田市農業再生協議会
 対象品目 : 水稻 (産地面積 : 42.2ha)
 主な取組主体 : (株)トペコおばら
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業 (精米機のリース導入)
 状況

ポイント

精米機の整備を行い、周年で精米供給する体制を整え、実需者ニーズに沿った米の販売体制を確立することで収益性の向上を図る。

地区の概要

広島県
安芸高田市小原地区



産地の現状と目標

〈現状:H28年度〉

作付面積 : 33.7ha
販売額 : 97,747円/10a

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 42.2ha
販売額 : 109,528円/10a



推進体制

地域の関係者 (安芸高田市・広島北部農業協同組合・広島県) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

○実需者ニーズに沿った米の販売体制を整え、主食用米の新たな販路の拡大に取り組んでいる。

事業効果

- 精米出荷体制が整うことにより直接販売の拡大や新たな実需者の開拓が進み、販売額が向上する。
- 品種ごとの作付圃場の組替や品種の作付比率の変更、作期分散により単収が向上する。

～水稻の販売額～

